

## LED水中テープライト

保管用

## 製品

FCFSシリーズ(クリアタイプ)

FCFS-W3014-WW、FCFS-W3014-PW、FCFS-W3014-CW、  
FCFS-W3014-R、FCFS-W3014-G、FCFS-W3014-B、FCFS-W5050F-RGB

FCFDシリーズ(拡散タイプ)

FCFD-W3014-WW、FCFD-W3014-PW、FCFD-W3014-CW、  
FCFD-W3014-R、FCFD-W3014-G、FCFD-W3014-B、FCFS-W5050F-RGB

## 安全上のご注意

- 照明機器の工事に関しては、電気工事士の有資格者の施工管理が義務付けられています。
- 製品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ製品を安全にお使いいただくために、必要な内容を記載しています。

## お客様へ

- この製品の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)に依頼してください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

## 工事店様へ

- 施工前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。



## 警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます。

- 製品の取付け・取外し・清掃の際は、必ず電源を切ってください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 製品はDC24V仕様です。点灯の際は必ずDC24Vの電源を使用してください。
- 器具を布、紙等で、覆う場所では使用しないでください。火災、故障の原因となります。
- 器具を造営材等へ埋め込んで使用しないでください。火災、故障の原因となります。
- 器具のスキマに金属類を差し込まないでください。感電・故障の原因となります。
- 電源との接続は、極性を間違えずに接続してください。火災・感電・故障の原因となります。
- 製品の直下や近くでは、火気等を使用しないでください。
- 製品本体のカット、改造、部品変更は行わないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- この器具は屋内外兼用照明器具です。



## 注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定されます。

- 電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。
- 電源線は確実に接続してください。不完全な接続は発熱、発煙、発火の原因となります。また、電源接続部には触れないでください。感電の原因となります。
- 周囲温度-40～45℃以外では使用しないでください。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 器具を密閉した空間で設置しないでください。発熱・LED短寿命の原因となります。
- 電源線を屈曲させた状態で使用しないでください。火災、感電の原因となります。
- 電源は水中に設けないでください。感電・故障の原因となります。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

## 使用上のご注意

- LED素子はパルクがあるため、器具内の個々のLEDや同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- LED光源の交換はできません。交換の際は器具ごと交換してください。
- 壁面や床面等への照射距離が近いときや反射面によっては光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。
- 腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。光学特性等に不具合が発生することがあります。
- 落下や衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 当製品は、両面テープ、クリップ等でしっかり固定されている事をご確認ください。また、取付箇所からゴミ、水分、油分をあらかじめ拭き取ってください。落下の原因となります。
- 煙・臭い等の異常を感じたらすぐに電源を切り、工事店またはお買い上げの販売店にご相談ください。火災・感電の原因となります。
- お手入れの際は、必ず電源を切って十分冷えてから、洗剤を使つての清掃は行わずに付着した塵や埃を拭取ってください。裏面“お手入れの仕方”を参照ください。定期的に清掃を行うことで、継続的な照明効果が得られます。
- LED光源は定格寿命が来ても点灯し続けますが、点灯しているからといって継続して使用が可能というわけではありません。
- 安全上LED光源を長時間直視しないでください。

## &lt;保証書&gt;

保証書が必要な場合は、販売代理店までお申し入れください。  
※原則保証書の発行は弊社販売店のみとなります。

## &lt;保証内容&gt;

取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障が生じた製品の場合、故障のある製品を修理及び無償交換をさせていただきます。但し、保証期間内であっても保証の免責事項に該当する場合は、一切の保証はいたしかねます。

## &lt;保証期間&gt;

当製品の保証期間は納品日より2年間とさせていただきます。  
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

## 保証の免責事項

下記のような場合は、保証期間中でも有料での修理または交換となります。

- ・弊社以外で、灯具のカット加工等を行った場合や灯具を改造した場合。
- ・取扱説明書に示す取扱操作が行われなかったため生じた故障。
- ・不適切な環境(サウナ等)での使用を起因とする故障及び損傷。
- ・施工後の取付場所、場所の変更、輸送、落下などを起因とする故障及び損傷。
- ・製品を分解した場合。
- ・火災・公害・異常電圧・指定以外の電源(電圧・周波数)の使用、及び地震・雷・風・水害・その他天災地変など、外部に原因がある故障及び損傷。
- ・船舶、車両に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
- ・施工上の不備に起因する故障及び損傷。
- ・日本国外での使用による故障及び損傷。

## ■本灯具の設置方法

### ■取付方法

#### ①強力両面テープ(標準)を使用する場合

本体裏面の剥離紙を剥がしてご利用ください。

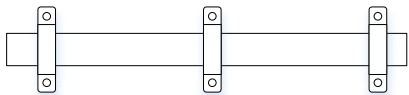
※木材など両面テープが使用できない場所では、クリップ(オプション)をご利用ください。

※両面テープのみでご利用いただく場合、経年劣化による落下等の危険性があります。

#### ②クリップ(オプション)を使用する場合

市販ビス(推奨:タッピングネジM2×8)を使用し、取付を行ってください。

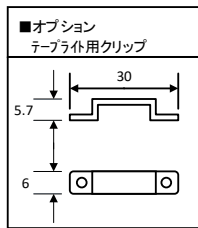
※締め付け過ぎに注意して取り付けてください。また必ずワッシャーを使用してください。



#### ③両面テープが有効でなく、ネジやステーブルも使用できない場合

シリコン系の弾性シーリング材を併用して固定してください。

## ■オプション製品



・推奨封止接着剤: シリル化ウレタン樹脂接着剤

## ■水中テープライトの設置条件について

1. 人が入る恐れのある場所に設置する際はテープライト本体に過剰な力が加わらないように施工してください。
2. 塩素濃度が4mg/l以内の条件でご使用ください。
3. 海水・温泉等(但し-40°C ~ 45°C)でも使用できます。
4. 水深3m以内に設置してください。
5. 振動や衝撃の多い場所、高温になる場所には使用しないでください。
6. 放熱が出来ない密閉空間では使用しないで下さい。
7. 器具のカット、加工等はしないでください。火災・感電・故障の原因となります。

## ■電源と灯具の接続について

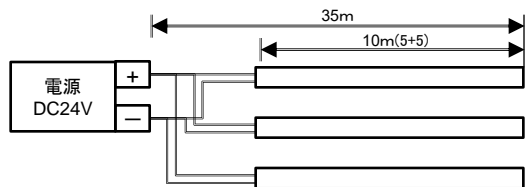
### ●DC24V電源に関して

電源に接続できる本灯具の数は、電源の出力(W)によって異なります。十分な電源容量を持つ電源をご用意ください。

#### ①本製品の最大直列連結数は10mです。

電源から灯具末端までの距離は35m以内に設定してください。接続電線は十分な電気容量を確保した電線(AWG22以上)をご用意ください。屋外で使用する場合、電線の接続部は十分な防水処理を行ってください。

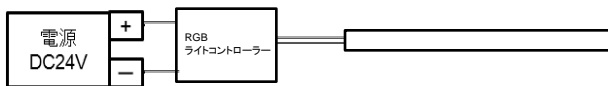
#### ②並列で接続する場合、単色なら最大17m(10m1本+7m1本など)、RGBなら最大12m(4m3本など)まで接続が可能です。



### ●RGBライトコントローラーに関して

また、RGBタイプ(FCFS-W5050F-RGB、FCFD-W5050F-RGB)の場合は別途RGBライトコントローラーが必要になります。

1台のコントローラーに接続できる灯具数は器具の入力電流(A)により異なります。他社製のRGBライトコントローラーを使用される際は必ず動作確認を行ってください。



## ■お手入れの仕方

1. 器具お手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。消灯直後は器具が高温となっていますので、しばらく(10~15分程度)おいてから行ってください。
2. 器具の外面の汚れは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってから拭きとってください。
3. モップやデッキブラシなどを用いた清掃を行わないでください。器具内への浸水や器具の破損の原因となります。
4. シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、洗剤、薬品などは使用しないでください。
5. 保守・点検などのご相談は、販売店または、弊社にご相談ください。

## ■修理を依頼される場合

1. 保障期間中は、製品納品日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
2. 保証期間を過ぎている時は、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
3. アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談はお買い上げの販売店(工事店)または、弊社にお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。